

《 小野連携型小中一貫校便りNo.6 R3/3/10 》

ま な び や

小野の学舎



文責 藤岡市立小野小学校 校長 村田仁志 (22-2546)
藤岡市立小野中学校 校長 吉崎 仁 (24-0104)

「おのハンモック」文部科学大臣表彰受賞！！

小野連携型小中一貫校における地域学校協働本部である「おのハンモック」が、本年度の文部科学大臣表彰を受賞しました。授賞式は2月25日（木）に小野中において、文部科学省と直接つないだりリモートで行われ、地域コーディネーターが出席しました。



受賞理由は、地域に学校ボランティアの活動の輪が広がっていることや、高校入試に向けての面接練習など幅広い取組をしていること、学校施設でボランティアの集いを実施して地域団体の交流をより深めるような、人材の育成につながる取組をしていることです。

本年度は、感染症対策でボランティアの集いが中止になりました。しかしながら、おのハンモックだよりで紹介してきましたとおり、小・中学校における地域の方の消毒作業、予防対策をしながら中学校での面接練習や小学校での学習支援ボランティア等を実施し、加えて、コロナ禍だからこそできた小野鶴プロジェクト

などの活動も行ってきました。このような取組が、区長会や民生児童委員協議会、更生保護女性会をはじめとするたくさんの地域の皆様にご協力いただいた地域総がかりの活動であったことが今回の受賞につながったものであり、あらためて感謝申し上げます。

3月1日（月）には、藤岡市教育委員会の田中政文教育長様に受賞の報告を行い、地域コーディネーターの活躍への賞賛や苦勞への労いの言葉をいただきました。これからも、小野連携型小中一貫校はコミュニティ・スクールとして、保護者や地域の皆様と協働して、地域とともに子供を育てるために、本活動の輪をさらに広げていきます。

< 第5回 学校運営協議会報告 > 下記2項目の熟議が行われました。

熟議1 令和2年度学校評価アンケートの結果と今後の取組について

本年度は、小・中学校のPTA会長さんや小野保育園の園長さんに参加いただいて評価部会を実施するなど、地域の方と協力してアンケート項目を改訂しました。特に、保護者の立場からの意見を取り入れ、質問内容を分かりやすくしました。

各委員からは、「アンケートに答えることで、学校が取り組んでいることがよく分かる。」、「両親でアンケートに回答すると、学校の様子や取組に、より関心をもってもらえるのではないか。」などの意見が出されました。

結果については、小・中学校ともに、2月末に全保護者に通知しました。いただいたご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動の充実に役立てていきます。

熟議2 令和2年度のコミュニティ・スクールの成果と課題について

本年度の成果としては、学校運営協議会に設置された「評価部」「広報部」「連携推進部」の部ごとの活動が始まり、具体的な取組が実施できたことや、コロナ禍においても地域コーディネーターが活躍して、学校ボランティアの依頼から活動まで、迅速に取り組めたことなどが挙げられました。

来年度は、地域の皆様、保護者、学校で一体となって育成アクションプランの改訂作業を行い、より一層、地域とともに子供を育てる取組を進めていきます。



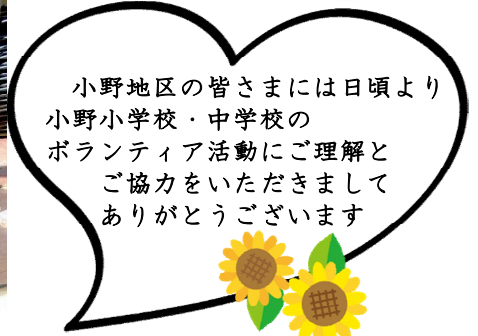
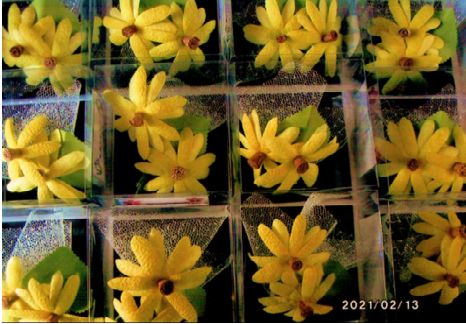


おのハンモックだより No.6

地域学校協働本部/地域コーディネーター



更生保護女性会小野支部の皆様より小野小学校・中学校の卒業生全員に
手作りのプレゼントをいただきました。



小野地区の皆さまには日頃より
小野小学校・中学校の
ボランティア活動にご理解と
ご協力をいただきまして
ありがとうございます

中学校には「繭」を使ってパーツを作り組み合わせた「まゆ花のコサージュ」を毎年、作っていただいております。今年の花はひまわり。『向日葵は太陽が移動する方へ花の向きが変わると言われます。生徒たちが明るい希望を持って進んでくださることを願っております』との願いを込めて作っていただきました。



皆で集まる事が難しい2020年度でしたが、各自パーツを持ち帰り分担して作っていただきました。

- ・小学校の卒業生へマスク（130枚）
- ・低学年用マスク（保健室置き用92枚）
- ・メッセージ入り手作りしおり
- ・クリアファイル
- ・ポケットティッシュ

小学校にはサランを6層と中に不織布を入れ手作りした除菌済マスク等、左記のものを頂きました。卒業生用マスクには「You are precious」（あなたはとても大切です）とメッセージが入っています。

（文：高見純子）



【3月5日 中学校へプレゼント贈呈式】
3年生代表の松村界人君が、お礼の言葉を伝えていました。更生保護女性会小野支部長の岡部喜美枝さんから、「ヒマワリのように明るい未来に向かって歩んで行ってほしい」とメッセージがありました。

【中学校生徒会誌「いらか」校正ボランティア】

1月29日から3回に分けて生徒会誌「いらか」の校正作業をお手伝いさせていただきました。毎年発行しているもので一人一人の学校生活の思い出がたくさん詰まった冊子です。今年度は行事が少なくなりましたが内容は充実しています。中身の濃い大切な一冊になるのではないのでしょうか。私達ボランティアも一翼を担うことができ充実した気持ちになりました。（文：小暮英美）

【3月8日 小学校へプレゼント贈呈式】

6年生3クラスの代表3名が、校長室で、プレゼントを受け取りました。



おのハンモック用ホワイトボードが設置されました



中学校

この度「おのハンモック」の活動内容を表示するホワイトボードが小・中両校の職員室前の廊下に設置されました。ボランティアの方々にその日にお手伝いしていただくボランティア内容・学年・場所・担当教員名が一目でわかるようになっております。又、児童生徒にも、いつ、どのようなボランティアが来校するのかが分かり、安心にもつながります。

今後はこのお知らせボードを活用し、より円滑なボランティア活動を目指したいと思っております。（文：塚越明美）



小学校